

「もしも」に備えて、ぜひご参加を！

清瀬市総合防災訓練

日時 10月23日(日)午前10時～正午(予定 ※会場によって時間は異なります)

場所 清瀬市役所会場(災害医療救護訓練) 清瀬小学校会場(学校避難所開設・運営訓練) 清瀬駅南口会場(災害時の延焼火災対策)

10月23日(日)、市内の3会場で総合防災訓練を実施します。清瀬市役所会場で行う「災害医療救護訓練」、清瀬小学校会場で行う「学校避難所開設・運営訓練」は、市報10月1日号で詳しく紹介しました。今回は、清瀬駅南口周辺会場で行う「災害時の延焼火災対策訓練」について紹介します。問合せ 防犯防災課防災係 ☎497・1847



清瀬駅南口周辺会場では、駅南口先にある片側1車線の道路を通行止めにして訓練会場とし、さまざまな体験型訓練などを実施します。

訓練内容は、救助訓練(倒壊した建物からの救助方法など)、煙体験、応急救護訓練(AEDや心肺蘇生など)、初期消火訓練(消火器、可搬ポンプなどを使用し実際の水を出しての消火訓練)、車内閉じ込めからの救助、救助犬の活動、消防車両などの見学といったことを行います。

スタンプラリーも実施し、いくつかの訓練を体験した方に、備蓄食糧をお配りする予定です。

あわせて、昭和56年5月以前の木造住宅にお住まいの方を対象とした簡易感震ブレイカー(地震発生時に自動的に電気の供給を遮断するため、分電盤のスイッチに接続するもの)を先着200人に配布します。感震ブレイカーの配布受付コーナーは、清瀬市役所会場にも設置します。防災訓練にぜひご参加ください。

防災訓練へ参加することの意義

文・市民編集委員 片寄明香さん
昨今、異常気象による被害が増大し、また大地震はいつ起きてもおかしくない状況が続いています。日本各地でも、今までに経験したことのない災害が多発し、テレビなどで惨状が生々しく伝えられていますが、どこか遠くで起きていることで、他人事のように感じていました。

しかし今夏、市内でも台風による大雨で避難勧告が出され、自分自身も災害に巻き込まれるかもしれない緊張感を味わいました。東日本大震災直後の恐怖心が薄れ、「今まで被害にあつていないから大丈夫」という考えを、改めさせられる出来事でした。
日ごろから備蓄しておくべき物や非常持ち出し袋の準備、避難の仕方など防災ブック・防災マップにはさまざまな情報が書かれています。しかし、果たして実際に災害が起きた時、正しい判断をし、冷静に行動することができでしょうか。「いざ」という時のために、防災訓練に参加し、非常時に慌てず行動ができるよう、また避難所での生活がどのようなものなのか体験しておくのはとても重要だと思います。

これからの季節は火災に注意！住宅火災を防止し、尊い命を守りましょう

住宅火災による死亡者のうち、高齢者の占める割合が高くなっています。火災から尊い命を守るために、日ごろから火災に対する備えをしましょう。
これからの季節は、たばこやストーブ、コンロなどからの火災が増加します。寝たばこは絶対にしない、ストーブの周りに物は置かない、外出・就寝前には必ずストーブを消す、コンロを使う際は点火・消火を必ず確かめる、袖や体が火に触れないようにする、などといった対策を行い、火災原因を発生させないように心がけましょう。問合せ 清瀬消防署 ☎491・0119

10月22日(土)～31日(日) 放置自転車クリーンキャンペーン

期間中は、駅周辺での指導やチラシを配布し放置自転車防止を呼びかけます。自転車は、決められた場所に止めましょう。駅周辺には、一時利用(1回100円)ができる駐輪場がありますので、そちらをご利用ください。なお、移送された自転車は清瀬市中里自転車等保管場所でお預かりしていますので、引き取りをお願いします。なお、移送料をいただく場合があります。※自転車走行時は交通ルールを守り、安全運転を心掛けましょう。問合せ 道路交通課交通安全係 ☎497・2096

清瀬ひまわりフェスティバル

写真・写生コンテストの入選者が決定、入賞作品の展示会も開催
約10万本のひまわりを咲かせた「清瀬ひまわりフェスティバル」を、8月20日～9月4日までの期間で開催しました。期間中、ひまわりを題材にした写真・写生コンテストを行い、多数の応募のなかから、写真・写生作品それぞれ10点が入賞作品に選ばれました。
入賞作品は、生涯学習センター5階の展示ホールに展示しますので、ぜひご覧ください。なお入賞者につきましては、市報11月1日号に掲載します。
展示期間 10月22日(土)午後2時～10月30日(日)午後5時(24日(月)は休館)
問合せ 産業振興課産業振興係 ☎497・2052

清瀬市立科山荘親子体験ツアー

ほうとう作り、りんご狩り、ものづくり、野外料理づくりなど、親子で楽しめる体験ツアーです。先着25人(最少催行人数16人)。
日時 11月19日(土)午前8時～20日(日)午後4時30分ごろ
集合・解散 清瀬駅北口西友前
宿泊 清瀬市立科山荘(長野県北佐久郡立科町大字芦田八ヶ野)
費用 大人22,000円・小学生18,000円・幼児16,000円(1泊4食付き、バス代・保険料・各体験料込み)※清瀬市在住・在勤かつほうとう作りをされた方は、2,000円の補助金があります(幼児の場合は1,590円)※費用は、バス乗車時に添乗員にお支払ください(クレジットカード不可)。
申込み・問合せ 清瀬市立科山荘 ☎0267・51・2300

29年2月28日までです) 了後も、2次選考対象の受け付けを行います。①は平成29年2月13日まで、②は平成29年2月28日までです)

「起業」で夢をカタチにしたい女性たちが、アイレックで出展するフェスタです。起業で夢をカタチにしたい女性たち35店が出展します。カフェ・グルメ・ファッションなどを開催予定です。どなたでも参加できますので、ぜひお越しください。
日時 11月27日(日)午前11時～午後4時
場所 男女共同参画センター
問合せ 男女共同参画センター ☎495・7002

沿線3市男女共同参画事業
女性起業応援フェスタ2016
平成29年度認可保育園・認定こども園・小規模保育所・学童クラブ児童
①認可保育園②学童クラブ入会児童
対象 ①就労などにより、保護者が家庭で保育ができない児童(12月1日(木)から平成29年2月3日(金)までに出生予定の方は、申込み先までご相談ください。また、現在入園保留の方で平成29年度も入園希望の方は再申込みが必要です。②就労などにより、保護者が昼間家にいない、小学1年から3年生までの児童(障害児は4年生まで)
申込書(入園・入会のしおり)配布 10月28日から①は子育て支援課、市内の認可保育園、認定こども園、小規模保育所、松山・野塩地域市民センター、児童センター、男女共同参画センター、生涯学習センターで配布(いずれも必要書類は入園・入会のしおりに参照。どちらか市ホームページからもダウンロード可)
※保育料滞納者または育成料滞納者は、納入計画書の提出が必要です。
申込み・問合せ 11月14日から11月28日までの平日午前8時30分から午後5時までに必要書類を持参し、①は子育て支援課保育・幼稚園係 ☎497・2086へ、②は同課学童クラブ係 ☎497・2089へ(受付期間終了後も、2次選考対象の受け付けを行います。①は平成29年2月13日まで、②は平成29年2月28日までです)